

週休2日工事要領の概要について

札幌市財政局工事管理室

1. 目的

建設業界においては、担い手不足が懸念され、若手の技術者や技能労働者の確保・育成を中心とした将来の担い手確保が重要な課題であり、若年技術者等の入職促進策として、建設現場における「週休2日」の確保などによる働き方改革の実現が求められている。

また、令和6年4月より罰則付き時間外労働規制が適用となり、働き方改革として週休2日の確保が重要な課題となっている。

2. 週休2日とは

「週休2日」とは、工期内において、土日・祝日に関わらず、週休2日（4週8休）以上の現場閉所や技術者及び技能労働者が交代しながら4週8休以上の休日確保を行うことをいう。

土木工事にて工期全体（通期）での週休2日が定着したことから、週休2日の「質の向上」の拡大として、全ての月（月単位）の週休2日や、全ての週の土日に現場閉所する完全週休2日（土日）を推進していく。

3. 適用時期

令和7年10月単価を使用する工事より適用
※ただし令和7年度中に竣工する工事は除く

4. 対象工事

- ・週休2日工事：現場閉所が可能な全ての工事
- ・週休2日交替制工事：社会的要請や時間的な制約などにより現場閉所を行うことが困難な工事

5. 経費の補正および成績評価

・土木工事は、当初予定価格から月単位の4週8休以上を前提とした補正係数を各経費に乗じる。実施状況を確認し、完全週休2日（土日）※を達成した際は補正分を増額変更する。なお、工期全体（通期）での4週8休は補正の対象外として減額変更する。

・土木工事の市場単価等についても週休2日の補正対象とする。

・完全週休2日（土日）※の達成について成績評価（創意工夫）の加点は行わない
※土日に施工を行わざるを得ない場合の対応は「週休2日工事要領の取扱いについて」を参照

※交替制工事は、土日に限らず週2日の休日を確保する完全週休2日と扱う。

工事実施の流れ

告示段階

- ・入札告示文及び特記仕様書に「週休2日工事」であることを記載。
- ・当初予定価格から月単位の4週8休以上を前提とした補正係数を各経費に乗じる。

契約後

- ・受注者は「完全週休2日（土日）、月単位の週休2日」の取組意思を表明し、工事着手前にその旨の協議を行う。なお、通期の週休2日は必須とする。
- ・計画工程表及び休日取得計画を施工計画書に添付し、工事監督員へ提出する。

工事施工段階

- ・月報や休日取得計画等により現場閉所の実施状況を確認する
- ・実施状況に応じて設計変更により経費を補正する。
完全週休2日（土日）：増額変更
月単位の4週8休：変更なし
月単位の4週8休に満たない：減額変更

完成後

- ・受注者はアンケート調査に協力する。

【補正係数（土木工事の場合）】

	【現場閉所】			【交替制】		
	通期の 4週8休	月単位の 4週8休	完全週休 2日（土日）	通期の 4週8休	月単位の 4週8休	完全週休 2日
労 務 費	—	1.02	1.02	—	1.02	1.02
機械経費（賃料）	—	—	—	—	—	—
共通仮設費	—	1.01	1.02	—	—	—
現場管理費	—	1.02	1.03	—	1.02	1.03

補正計算は、北海道開発局「工事における週休2日の取得に要する費用の計上に係る計算仕様」による。